

## 環境リモートセンシング研究センター教員会議（第10回）議事要旨

1. 日 時 平成28年11月17日（木）16:30～18:15
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、ヨサファット教授、梶原講師、齋藤助教、事務センター長  
委任状 近藤教授、入江准教授、樋口准教授、本郷准教授、本多准教授  
オブザーバー 楊特任助教

4. 教員会議(平成28年度第8回、第9回)議事要旨について  
原案どおり承認された。

5. 議 題 （審議事項）

特になし

6. 報告事項

- (1) 教育研究評議会（11/10）について

センター長から資料に基づき説明があった。

- ・国立大学法人千葉大学教育研究活動評価規程（案）等の制定についてCUFAに登録するよう依頼があった。
- ・千葉大学教授会規程の一部改正（案）について

- (2) 大学運営会議（10/27, 11/10）について

センター長から資料に基づき説明があった。

- ・設置計画（授業計画）の適切な履行について  
リモートセンシングコースについて梶原講師を中心に確認することとなった。
- ・個人情報暗号化の徹底について
- ・平成28年度学長裁量経費（部局提案型）について  
3/2（木）Future Earthのシンポジウム等を計画しているので予定を空けていただきたい。
- ・千葉大学の財務状況、拠点中間評価に向けたCEReSの人事計画等について

引き続き、工学系事務センター長から会計検査院による実地検査に関する講評について説明があった。

- ・専門法務研究科の公的資金に関する見直しについての話があった。
- ・目的積立金について使途に沿っているか等の検査があり、問題はなかった。
- ・電子ジャーナルの利用実績に基づく契約形態についての検査があった。
- ・競争的資金の委託業務に関し、個人の研究との接点が多く、区別が明確ではない例が見受けられる。
- ・運営費交付金の減額により研究室の運営に苦慮していることと思われるが、物品購入や旅費の執行について不適切な行為を疑われないよう注意いただきたい。

- (3) 教員の海外渡航について

センター長から資料に基づき報告があった。

- (4) その他

### ○各種委員会等報告

- ・予算委員会

ヨサファット教授から、IJSSの予算執行見込みについて報告があり、引き続き、資料に基づきIJSS当日の日程について説明があった。

- ・共同利用研究推進委員会  
センター長から、2/16（木）共同利用研究発表会の開催について報告があった。
- ・広報委員会  
広報委員長から、パンフレットが11/18（金）に納品予定であると報告があった。引き続き、ニュースレター担当者の連絡があった。
- ・施設委員会  
特になし。
- ・計算機及びデータベース委員会  
特になし。
- ・中期計画推進委員会  
センター長から、教員会議の運営について規程改正と関連し、相談することとなった。
- ・自己点検・評価委員会  
特になし。
- ・教育委員会  
久世教授から、リモートセンシングコースの修士課程入試及び博士課程入試の実施方法について照会があった。
- ・学術推進企画小委員会  
特になし。

## 6. 連絡事項

- (1) キャンパス・クリーン活動の実施について  
事務から説明があり、12/9（金）14：30～15：30に実施することとなった。
- (2) ハラスメント防止に関するFD研修の実施について  
事務から説明があり、12/22（木）16：00～実施すると連絡があった。
- (3) 外国人研究者の受け入れについて  
事務から資料に基づき、依頼があった。

以上